

岩 監 第 55 号
平成 28 年 9 月 27 日

岩手県知事 達 増 拓 也 様

岩手県監査委員 高 橋 元

岩手県監査委員 嵯 峨 老 朗

岩手県監査委員 吉 田 政 司

岩手県監査委員 工 藤 洋 子

平成 27 年度岩手県立病院等事業会計決算の
審査について

地方公営企業法第 30 条第 2 項の規定により審査に付された
平成 27 年度岩手県立病院等事業会計決算について審査したので、
次のとおり意見書を提出します。

『平成 27 年度岩手県立病院等事業会計決算』 審査意見書

岩 手 県 監 査 委 員

『平成 27 年度岩手県立病院等事業会計決算』 審査意見書

目 次

第 1	審査の方法	1
第 2	審査の結果	1
第 3	審査意見	1
1	事業の概要	1
2	経営の状況	2
3	審査意見	3
第 4	審査の概要	4
1	事業の概況	4
(1)	患者数の状況	4
(2)	職員数の状況	5
(3)	施設等及び医療器械等の整備状況	5
2	予算及び決算	6
(1)	収益的収入及び支出	6
(2)	資本的収入及び支出	7
(3)	予算に定められた限度額	8
3	経営成績（損益計算書）	9
4	剰余金計算書	12
(1)	利益剰余金	12
(2)	資本剰余金	12
5	欠損金処理計算書	13
6	財政状態（貸借対照表）	14
7	資金状況（キャッシュ・フロー計算書）	17
別表第 1	比較損益計算書	18
別表第 2	比較貸借対照表	19
別表第 3	比較キャッシュ・フロー計算書	20
別表第 4	年度ごとの損益の推移	21

『平成 27 年度岩手県立病院等事業会計決算』 審査意見書

第 1 審査の方法

平成 27 年度の岩手県立病院等事業会計決算の審査に当たっては、知事から提出された決算関係書類について、事業の経営成績及び財政状態を適正に表示しているか、地方公営企業法第 3 条に規定する経営の基本原則に従って運営されているかを検証するため、決算の調製に必要な証書類を照合精査するとともに、定期監査及び現金出納検査の結果を踏まえて厳正に実施した。

第 2 審査の結果

審査に付された決算関係書類は、地方公営企業法等に準拠して作成され、その計数は正確であり、事業の経営成績及び財政状態を適正に表示しており、事業の運営も経営の基本原則に沿って行われているものと認められた。

なお、財務事務については、一部に留意改善を要するものが見受けられたが、おおむね適正に処理されているものと認められた。

第 3 審査意見

1 事業の概要

岩手県の県立病院は、平成 28 年 3 月末現在、20 病院 8 附属診療所（許可病床数 5,293 床）からなり、都道府県立病院としては最も多い病院数となっている。

(表 1) 岩手県立病院一覧

病 院 名	診療科数 (科)	許可病床数 (床)
岩手県立中央病院	23	742 (一般 685・診療所 57)
岩手県立大船渡病院	20	508 (一般 370・結核 10・精神 105・感染症 4・診療所 19)
岩手県立釜石病院	17	272 (一般 272)
岩手県立宮古病院	20	344 (一般 330・結核 10・感染症 4)
岩手県立胆沢病院	22	346 (一般 337・結核 9)
岩手県立磐井病院	21	315 (一般 305・結核 10)
岩手県立遠野病院	12	199 (一般 177・結核 20・感染症 2)
岩手県立高田病院	8	41 (一般 41)
岩手県立久慈病院	20	340 (一般 293・療養 43・感染症 4)

岩手県立江刺病院	14	145（一般130・結核15）
岩手県立千厩病院	14	188（一般184・感染症4）
岩手県立中部病院	25	434（一般414・結核20）
岩手県立二戸病院	18	319（一般290・結核10・診療所19）
岩手県立一戸病院	12	324（一般48・療養47・精神225・感染症4）
岩手県立大槌病院	8	121（一般119・感染症2）
岩手県立山田病院	7	60（一般60）
岩手県立軽米病院	5	105（一般60・療養45）
岩手県立大東病院	5	40（一般40）
岩手県立東和病院	4	68（一般68）
岩手県立南光病院	3	382（精神382）
合 計	278	5,293（一般4,223・療養135・結核104・精神712・感染症24・診療所95）

2 経営の状況

平成27年度の総収支の状況は、事業収益1,007億891万318円に対し事業費用1,020億8,330万2,730円で、純損失13億7,439万2,412円となり、当年度末の累積欠損金は451億4,478万822円となった。

一方、本業における損益を示す経常損益は、7億1,457万円余の損失（前年度は11億6,814万円余の利益）を計上した。

医業収益は、地域の医療機関との機能分担と連携強化を進めたことによる在院日数の短縮等により入院・外来患者数は減少したが、外来患者1人当たりの収益が伸びたことから、6億2,679万円余の増収となった。医業外収益は、一般会計繰入金等の減により5,102万円余減少した。

医業費用は、給与改定に伴う人件費の伸びや、高額薬剤使用の増加等により28億4,054万円余増加した。医業外費用は、繰延勘定償却額や企業債利息の減少等により、3億8,206万円余減少した。

こうした状況の中、平成27年度は東日本大震災津波で被災した病院の再建に取り組み、大槌病院は平成28年5月に、山田病院は同じく9月に開院した。

また、「岩手県立病院等の経営計画《2014-2018》」に基づき、新規又は上位の施設基準の取得、SPD（院内物流管理システム）データを活用した診療材料等在庫の適正管理、給食業務委託の導入や後発医薬品の使用拡大等による経費節減、滞納債権回収業務委託による個人医療費未収金の縮減など、経営改善に取り組んだ。

なお、県立病院では、公的医療機関としての使命を果たすため、医師の確保はもとより、二次保健医療圏を基本とした他の医療機関との機能分担・連携強化や基幹病院を中心とした紹介・逆紹介の推進等による地域医療の構築に取り組んでいる。

3 審査意見

給与改定に伴う人件費の伸び等により医業費用が増加し、経常損益は赤字となったが、入院・外来ともに患者数が減少している中、施設基準の新規取得等の取組により医業収益を増加させるなど、経営努力が認められる。

今後の事業運営に当たっては、基本となる医業収益の確保に加えて、病床数の最適化、材料在庫等の適正管理、個人医療費未収金の縮減、施設・設備の効率的な整備などにより、経常利益の確保に努めるとともに、地域医療構想の推進や新たな公立病院改革ガイドラインなど経営を取り巻く環境の変化に迅速に対応し、段階的な累積欠損金の縮減という点からも経営計画に掲げる安定した経営基盤の確立に向けた取組を一層積極的に推進されたい。

なお、医師確保及び定着支援策を積極的に推進し、診療体制の充実・強化を図り、良質な医療を提供できる環境を整備するとともに、他の医療機関との連携促進など地域医療を支える体制の更なる強化を期待する。現在、再建が進められている県立高田病院についても、早期の開院に向け、着実な取組を望むものである。

第4 審査の概要

1 事業の概況

病院事業は、20 病院 8 附属診療所からなり、いずれも公的医療機関として、県民に対する医療及び公衆衛生の向上に寄与することなどを目的として運営されている。

(1) 患者数の状況

当年度の年間延患者数は、入院 126 万 9,916 人、外来 196 万 7,743 人となっており、前年度に比べ、入院で 3 万 6,820 人、外来で 5 万 8,655 人の減少となっている。

なお、病床利用率は、全体で 72.7%であり、前年度より 1.8 ポイント低下している。

(表2) 利用患者数

項目		年度		平成 27 年度			対前年度増減	
		平成25年度 実績	平成26年度 実績(A)	予定数	実績(B)	達成率	人数(B)-(A)	率
年間延患者数	入院患者数	1,324,662	1,306,736	1,269,000	1,269,916	100.1	△ 36,820	△ 2.8
	外来患者数	2,044,098	2,026,398	1,969,000	1,967,743	99.9	△ 58,655	△ 2.9
	計	3,368,760	3,333,134	3,238,000	3,237,659	100.0	△ 95,475	△ 2.9
1 日平均患者数	入院患者数	3,629	3,580	3,469	3,470	100.0	△ 110	△ 3.1
	外来患者数	8,343	8,271	8,103	8,098	99.9	△ 173	△ 2.1

(表3) 病床利用率

区分	一 般			精 神	感 染	合 計
	一 般	療 養	結 核			
平成 25 年度	% 78.5	% 61.1	% 6.3	% 70.5	% 0.0	% 74.9
平成 26 年度	77.3	61.6	6.2	74.1	0.0	74.5
平成 27 年度	76.1	59.7	5.8	68.1	0.0	72.7
対前年度増減	ポイント △ 1.2	ポイント △ 1.9	ポイント △ 0.4	ポイント △ 6.0	ポイント 0.0	ポイント △ 1.8

(注) 病床利用率 = (年間延入院患者数 ÷ 年間延病床数) × 100

(2) 職員数の状況

当年度末の職員数は、6,225人（正規職員4,997人、臨時職員1,228人）で、前年度に比べ95人（正規職員82人、臨時職員13人）増加している。

なお、医師は3人（正規職員△3人、臨時職員6人）増加している。

(表4) 職員数の状況

区分	正 規 職 員				臨 時 職 員				計			
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	対前年度 増 減	平成25年度	平成26年度	平成27年度	対前年度 増 減	平成25年度	平成26年度	平成27年度	対前年度 増 減
医 師	人 541	人 542	人 539	人 △ 3	人 268	人 260	人 266	人 6	人 809	人 802	人 805	人 3
薬 剤	168	165	171	6	33	38	35	△ 3	201	203	206	3
放 射 線	158	161	166	5	12	9	10	1	170	170	176	6
検 査	179	177	183	6	37	33	32	△ 1	216	210	215	5
看 護	3,073	3,123	3,176	53	359	340	330	△ 10	3,432	3,463	3,506	43
事 務 等	727	747	762	15	525	535	555	20	1,252	1,282	1,317	35
計	4,846	4,915	4,997	82	1,234	1,215	1,228	13	6,080	6,130	6,225	95

(3) 施設等及び医療器械等の整備状況

ア 施設等の整備

施設等の整備は、38億603万4,451円となっており、前年度に比べ24億5,416万7,657円増加している。

(表5) 施設等の整備状況

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度		対前年度 増 減		主要施設の整備 (平成27年度)
	実績	実績(A)	予 定 額	実績(B)	金 額 (B)-(A)	率	
改良工事等	円 2,763,392,647	円 1,351,866,794	円 6,353,250,000	円 3,806,034,451	円 2,454,167,657	% 181.5	大槌病院新築工事 2,333,371,596円

イ 医療器械等の整備

医療器械等の整備は、54億7,010万5,186円となっており、前年度に比べ3億8,621万540円増加している。

(表6) 医療器械等の整備状況

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度		対前年度 増 減		主要医療器械の整備 (平成27年度)
	実績	実績(A)	予定額	実績(B)	金額 (B)-(A)	率	
	円	円	円	円	円	%	
医療器械等	3,098,603,383	5,083,894,646	5,453,547,000	5,470,105,186	386,210,540	7.6	超電導磁石式全身用MR装置2台 436,320,000円 据置型デジタル式循環器用X線透視診断装置2台 376,164,000円

2 予算及び決算

(1) 収益的収入及び支出

ア 収入

病院事業収益の予算額1,003億455万3,000円に対する決算額は1,008億8,721万4,211円であり、5億8,266万1,211円の増で、収入率は100.6%である。

なお、決算額は前年度に比べ4億6,292万4,035円(0.5%)増加している。

(表7) 収益的収入の状況

区 分	予 算 額	決 算 額	収入率	予算額に対する決算額の増減	
				金 額	主 な 内 訳
	円	円	%	円	
第1款病院事業収益	100,304,553,000	100,887,214,211	100.6	582,661,211	
第1項医業収益	87,486,329,000	88,052,433,571	100.6	566,104,571	入院収益 210,728,314円 外来収益 330,128,126円 その他医業収益 25,248,131円
第2項医業外収益	12,818,224,000	12,834,780,640	100.1	16,556,640	受取利息及び配当金 425,537円 補助金 474,960円 その他医業外収益 15,365,747円

(注) 1 医業収益の決算額には、「仮受消費税及び地方消費税」150,062,910円が含まれている。

2 医業外収益の決算額には、「仮受消費税及び地方消費税」28,240,983円が含まれている。

イ 支出

病院事業費用の予算額1,028億6,585万8,000円に対する決算額は1,022億5,617万6,467円であり、6億968万1,533円の不用額を生じている。

なお、決算額は前年度に比べ255億3,156万7,415円（20.0%）減少している。

(表8) 収益的支出の状況

区 分	予 算 額	決 算 額	執行率	不 用 額	不用額の主な内訳
	円	円	%	円	
第1款 病院事業費用	102,865,858,000	102,256,176,467	99.4	609,681,533	
第1項 医業費用	98,408,425,000	97,921,093,791	99.5	487,331,209	給与費 229,066,732円 経費 165,377,790円
第2項 医業外費用	3,662,230,000	3,640,333,650	99.4	21,896,350	雑損失 14,483,209円
第3項 特別損失	695,203,000	694,749,026	99.9	453,974	その他特別損失 453,560円
第4項 予備費	100,000,000	0	—	100,000,000	

(注) 1 医業費用の決算額には、「仮払消費税及び地方消費税」2,852,021,747円が含まれている。

2 医業外費用の決算額には、「仮払消費税及び地方消費税」475,460円が含まれている。

また、貯蔵品に係る「控除対象外仕入消費税及び地方消費税」32,667,180円及び「納付消費税及び地方消費税」106,404,600円が含まれている。

3 特別損失の決算額には、「仮払消費税及び地方消費税」34,932,996円が含まれている。

(2) 資本的収入及び支出

ア 収入

資本的収入の予算額186億7,102万8,000円に対する決算額は163億2,986万6,052円であり、23億4,116万1,948円の減で、収入率は87.5%である。

なお、決算額は前年度に比べ38億5,483万4,416円（30.9%）増加している。

(表9) 資本的収入の状況

区 分	予 算 額	決 算 額	収入率	予算額に対する決算額の増減	
				金 額	主な内訳
	円	円	%	円	
第1款 資本的収入	18,671,028,000	16,329,866,052	87.5	△ 2,341,161,948	
第1項 企業債	6,077,000,000	6,180,000,000	101.7	103,000,000	附帯施設
第2項 出資金	3,286,000	3,286,000	100.0	0	
第3項 負担金	6,158,799,000	6,158,799,000	100.0	0	
第4項 補助金	6,400,097,000	3,948,631,955	61.7	△ 2,451,465,045	
第5項 固定資産 売却代金	5,103,000	5,405,588	105.9	302,588	
第6項 寄附金	5,143,000	12,143,509	236.1	7,000,509	一般財団法人岩手 県医療局職員互助 会
第7項 投資償還収入	21,600,000	21,600,000	100.0	0	

イ 支出

資本的支出の予算額 263 億 6, 201 万円に対する決算額は 233 億 9, 842 万 5, 242 円、翌年度繰越額は 27 億 1, 857 万 1, 000 円であり、2 億 4, 501 万 3, 758 円の不用額を生じ、執行率は 88.8%である。

なお、決算額は前年度に比べ 49 億 8, 111 万 2, 130 円（27.0%）増加している。

(表 10) 資本的支出の状況

区 分	予 算 額	決 算 額	執行率	翌年度繰越額	不 用 額	不用額の 主な内訳
第1款 資本的支出	円 26,362,010,000	円 23,398,425,242	% 88.8	円 2,718,571,000	円 245,013,758	
第1項 建設改良費	13,098,725,000	10,135,141,202	77.4	2,718,571,000	245,012,798	執行残
第2項 企業債償還金	11,873,285,000	11,873,284,040	100.0	0	960	執行残
第3項 他会計からの長期 借入金償還金	1,000,000,000	1,000,000,000	100.0	0	0	
第4項 投 資	390,000,000	390,000,000	100.0	0	0	

(注) 1 建設改良費の決算額には、「仮払消費税及び地方消費税」746,800,781 円が含まれている。

2 翌年度繰越額は、山田病院新築工事等に要する経費である。

ウ 補てんの状況

資本的収入額（公営企業施設等整理債 4 億 7, 100 万円及び前年度許可済未発行企業債 3 億 9, 300 万円を除く）が資本的支出額に不足する額 79 億 3, 255 万 9, 190 円は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額 486 万 4, 843 円、前年度からの繰越工事資金 2 億 5, 466 万 5, 000 円及び過年度分損益勘定留保資金 71 億 9, 202 万 9, 347 円で補てんし、なお不足する額は、当年度許可済未発行企業債 4 億 8, 100 万円で措置されている。

(3) 予算に定められた限度額

ア 企業債の当年度許可の発行額は 54 億 5, 800 万円、当年度許可済未発行企業債は 4 億 8, 100 万円、翌年度繰越額に充当する当年度許可済未発行企業債は 1 億 4, 200 万円である。その合計は 60 億 8, 100 万円であり、予算で定めた限度額 61 億 4, 500 万円の範囲内である。

イ 一時借入金の最高借入額は 104 億 6, 838 万 1, 220 円であり、予算で定めた限度額 143 億円の範囲内である。

ウ たな卸資産購入額は 261 億 9, 395 万 8, 399 円であり、予算で定めた限度額 263 億 589 万円の範囲内である。

3 経営成績（損益計算書）

当年度の経営成績は、事業収益1,007億891万318円に対し、事業費用は1,020億8,330万2,730円で、純損失13億7,439万2,412円となっている。この結果、当年度未処理欠損金は451億4,478万822円となった。（詳細は、別表第1「比較損益計算書」参照）

なお、一般会計からの繰入状況は（表12）のとおりである。

（表11） 経営成績比較表

区 分	平成25年度		平成26年度		平成27年度		対前年度増減		
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	率	主な内訳
医業収益	87,095,164,238	86.4	87,275,579,386	87.1	87,902,370,661	87.3	626,791,275	0.7	入院収益 △646,932,621円 外来収益 1,339,579,968円 その他医業収益 △65,856,072円
医業外収	13,664,708,198	13.5	12,857,563,832	12.8	12,806,539,657	12.7	△51,024,175	△0.4	負担金交付金 △638,769,000円 その他医業外収益 555,286,676円
特別利益	138,879,275	0.1	112,304,955	0.1	0	0.0	△112,304,955	△100.0	
事業収益	100,898,751,711	100.0	100,245,448,173	100.0	100,708,910,318	100.0	463,462,145	0.5	
医業費用	90,563,678,297	92.3	92,228,522,481	72.3	95,069,072,044	93.1	2,840,549,563	3.1	給与費 1,364,685,401円 材料費 1,115,447,126円 減価償却費 348,430,738円
医業外用	7,223,272,097	7.4	6,736,475,381	5.3	6,354,414,656	6.2	△382,060,725	△5.7	支払利息及び企業債取扱諸費 △188,993,899円 繰延勘定償却 △132,776,604円 雑損失 △60,643,531円
特別損失	336,397,725	0.3	28,646,672,349	22.4	659,816,030	0.7	△27,986,856,319	△97.7	その他特別損失 △26,366,230,038円
事業費用	98,123,348,119	100.0	127,611,670,211	100.0	102,083,302,730	100.0	△25,528,367,481	△20.0	
純利益	2,775,403,592		△27,366,222,038		△1,374,392,412		25,991,829,626	△95.0	
前年度繰越欠損金	19,179,569,964		16,404,166,372		43,770,388,410		27,366,222,038	166.8	
当年度未処理欠損金	16,404,166,372		43,770,388,410		45,144,780,822		1,374,392,412	3.1	

（注）医業外費用には、「控除対象外仕入消費税及び地方消費税」2,853,628,246円が雑損失として含まれている。

(表12)

一般会計からの繰入状況

区分	内 容	繰入の根拠	平成25年度	平成26年度	平成27年度	対前年度増減	
						金 額	率
業 収 金 益	救急医療の 確保	地方公営企業 法第17条の2 第1項第1号	円 2,108,338,000	円 2,141,548,000	円 2,059,098,000	円 △ 82,450,000	% △ 3.9
	保健衛生等 の 担 行	〃	510,926,000	478,051,000	448,807,000	△ 29,244,000	△ 6.1
	看護師養成所	〃	165,802,000	164,994,000	161,224,000	△ 3,770,000	△ 2.3
	計		2,785,066,000	2,784,593,000	2,669,129,000	△ 115,464,000	△ 4.1
医 業 外 収 金 益	共済組合追加 費	地方公営企業 法第17条の2 第1項第2号	1,449,509,000	1,250,957,000	891,081,000	△ 359,876,000	△ 28.8
	基礎年金 の 拠 出	〃	844,360,000	810,240,000	536,852,000	△ 273,388,000	△ 33.7
	不採算地区病院 の 運 営	〃	1,324,284,000	936,254,000	1,037,561,000	101,307,000	10.8
	精神病院 の 運 営	〃	1,603,614,000	1,719,575,000	1,725,888,000	6,313,000	0.4
	高度医療	〃	1,329,260,000	1,374,860,000	1,506,799,000	131,939,000	9.6
	附属診療所 の 運 営	〃	214,767,000	382,638,000	303,612,000	△ 79,026,000	△ 20.7
	結核病院 の 運 営	〃	522,675,000	607,776,000	298,688,000	△ 309,088,000	△ 50.9
	へき地保健 医	〃	123,338,000	141,496,000	147,947,000	6,451,000	4.6
	研究研修費	〃	341,692,000	245,622,000	245,076,000	△ 546,000	△ 0.2
	企業債利息等	〃	2,162,250,000	1,709,392,000	1,559,771,000	△ 149,621,000	△ 8.8
	リハビリ医療	〃	547,562,000	523,148,000	487,577,000	△ 35,571,000	△ 6.8
	児童手当経費	〃	246,362,000	257,330,000	273,363,000	16,033,000	6.2
	小児医療経費	〃	188,978,000	178,080,000	144,690,000	△ 33,390,000	△ 18.8
	医師確保対策 経 費	〃	686,482,000	755,919,000	830,547,000	74,628,000	9.9
	感染症病床経費	〃	161,736,000	161,736,000	162,240,000	504,000	0.3
	周産期部門経費	〃	118,370,000	103,569,000	131,775,000	28,206,000	27.2
仕入れ控除でき ない消費税	〃	353,572,000	358,422,000	594,778,000	236,356,000	65.9	
計		12,218,811,000	11,517,014,000	10,878,245,000	△ 638,769,000	△ 5.5	
合 計		15,003,877,000	14,301,607,000	13,547,374,000	△ 754,233,000	△ 5.3	

また、当年度の経営状況について財務比率を算出すると、次のようになる。

(表13) 財務分析表

項目	平成25年度 (A)	平成26年度 (B)	増減 (B)-(A)	平成27年度 (C)	増減 (C)-(B)	平成26年度 都道府県平均	算式
総収益対総費用比率	102.8	78.6	ポイント △ 24.2	98.7	ポイント 20.1	92.2	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$
医業収益対医業費用比率	96.2	94.6	ポイント △ 1.6	92.5	ポイント △ 2.1	86.3	$\frac{\text{医業収益}}{\text{医業費用}} \times 100$
診療収入に対する比率	企業債償還元金	12.4	ポイント 0.7	14.2	ポイント 1.1	11.7	$\frac{\text{建設改良のための企業債償還元金}}{\text{診療収入}} \times 100$
	企業債利息	3.3	ポイント △ 0.3	2.7	ポイント △ 0.3	2.4	$\frac{\text{建設改良のための企業債利息}}{\text{診療収入}} \times 100$
	企業債元利償還金	15.7	ポイント 0.4	17.0	ポイント 0.9	14.2	$\frac{\text{建設改良のための企業債元利償還金}}{\text{診療収入}} \times 100$
	職員給与費	63.6	ポイント 1.4	66.1	ポイント 1.1	60.7	$\frac{\text{職員給与費}}{\text{診療収入}} \times 100$

(注) 1 この財務分析比率の算式において用いた用語は次のとおりとした。

(1) 総収益(事業収益) = 医業収益 + 医業外収益 + 特別利益

(2) 総費用(事業費用) = 医業費用 + 医業外費用 + 特別損失

(3) 診療収入 = 入院収益 + 外来収益

2 平成26年度都道府県平均は、「地方公営企業年鑑(総務省自治財政局編)」による。

3 表中の □ は、指標の改善 ◀・後退 ▶ を表す。

(1) 総収益対総費用比率(比率が高いほど良好)

収益の割合を示す総収益対総費用比率は、前年度に比べ20.1ポイント改善している。これは、総収益が増加し総費用が減少したことによるものである。

(2) 医業収益対医業費用比率(比率が高いほど良好)

事業の営業成績の良否を示す医業収益対医業費用比率は、前年度に比べ2.1ポイント後退している。これは、医業費用の増加が医業収益の増加を上回ったことによるものである。

(3) 診療収入に対する比率(比率が低いほど良好)

① 企業債償還元金

建設改良のための企業債元金償還金の増加が診療収入の増加を上回ったため、前年度に比べ1.1ポイント後退している。

② 企業債利息

診療収入が増加し、建設改良のための企業債利息が減少したため、前年度に比べ0.3ポイント改善している。

③ 企業債元利償還金

建設改良のための企業債元利償還金の増加が診療収入の増加を上回ったため、前年度に比べ0.9ポイント後退している。

④ 職員給与費

職員給与費の増加が診療収入の増加を上回ったため、前年度に比べ1.1ポイント後退している。

4 剰余金計算書

(1) 利益剰余金

当年度未処理欠損金 451 億 4,478 万 822 円は、繰越欠損金年度末残高 437 億 7,038 万 8,410 円に当年度純損失 13 億 7,439 万 2,412 円を加えたものである。

(表 1 4)

区 分	金 額
繰越欠損金年度末残高	△ 43,770,388,410 ^円
当 年 度 純 損 失	△ 1,374,392,412
当年度未処理欠損金	△ 45,144,780,822

(2) 資本剰余金

当年度末の資本剰余金 742 億 5,821 万 3,939 円は、前年度末残高 701 億 1,745 万 3,702 円に、当年度発生高 60 億 6,521 万 2,386 円を加え、当年度処分額 19 億 2,445 万 2,149 円を差し引いたものである。

(表 1 5)

区 分	前年度末残高	当年度発生高	当年度処分額	当年度末残高
受贈財産評価額	1,070,422,644 ^円	12,000,000 ^円	1,111,800 ^円	1,081,310,844 ^円
寄 附 金	220,942,143	5,000,000	0	225,942,143
補 助 金	10,987,432,774	205,200,000	82,948,693	11,109,684,081
負 担 金	57,815,458,416	5,843,012,386	1,840,391,656	61,818,079,146
その他資本剰余金	23,197,725	0	0	23,197,725
合 計	70,117,453,702	6,065,212,386	1,924,452,149	74,258,213,939

5 欠損金処理計算書

当年度未処理欠損金は、451億4,478万822円で、全額翌年度に繰り越すものである。

(表16)

区 分	金 額
当年度未処理欠損金	△ 45,144,780,822 ^円
欠 損 金 処 理 額	0
翌年度繰越欠損金	△ 45,144,780,822

6 財政状態（貸借対照表）

当年度の資産合計及び負債資本合計額は、それぞれ2,239億3,830万3,870円で、前年度に比べ19億9,056万8,177円（0.9%）増加している。（「比較貸借対照表」は別表第2を参照）

なお、一般会計からの繰入状況は（表18）のとおりである。

（表17） 財政状態比較表

区分	平成25年度		平成26年度		平成27年度		対前年度増減		
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	率	主な内訳
固定資産	191,947,550,846	85.6	193,277,023,812	87.1	196,850,515,029	87.9	3,573,491,217	1.8	建物 1,971,728,759円 医療器械 816,019,393円 ソフトウェア 684,050,714円
流動資産	27,592,235,838	12.3	27,702,741,942	12.5	26,535,100,122	11.9	△1,167,641,820	△4.2	現金及び預金 △4,979,581,639円 その他未収金 2,466,111,089円
繰延勘定	4,730,391,097	2.1	967,969,939	0.4	552,688,719	0.2	△415,281,220	△42.9	開発費 △415,281,220円
資産合計	224,270,177,781	100.0	221,947,735,693	100.0	223,938,303,870	100.0	1,990,568,177	0.9	
固定負債	927,617,709	0.4	143,885,275,188	64.8	136,702,171,356	61.0	△7,183,103,832	△5.0	建設改良費等の財源に充てるための企業債 △6,640,207,704円
流動負債	8,633,018,672	3.9	21,468,605,211	9.7	24,402,878,965	10.9	2,934,273,754	13.7	その他未払金 1,709,956,321円
繰延収益	-	-	2,920,003,100	1.3	6,389,747,530	2.9	3,469,744,430	118.8	長期前受金 3,469,744,430円
負債合計	9,560,636,381	4.3	168,273,883,499	75.8	167,494,797,851	74.8	△779,085,648	△0.5	
資本金	164,940,679,926	73.5	27,326,786,902	12.3	27,330,072,902	12.2	3,286,000	0.0	資本金 3,286,000円
剰余金	49,768,861,474	22.2	26,347,065,292	11.9	29,113,433,117	13.0	2,766,367,825	10.5	資本剰余金 4,140,760,237円 当年度未処理欠損金 1,374,392,412円
資本合計	214,709,541,400	95.7	53,673,852,194	24.2	56,443,506,019	25.2	2,769,653,825	5.2	
負債資本合計	224,270,177,781	100.0	221,947,735,693	100.0	223,938,303,870	100.0	1,990,568,177	0.9	

(表18) 一般会計からの繰入状況

区分	内容	繰入の根拠	平成25年度	平成26年度	平成27年度	対前年度増減	
			円	円	円	金額	率
資本	出資金	建設改良 地方公営企業法 第17条の2第1 項第2号	2,034,000	5,820,000	3,286,000	△ 2,534,000	△ 43.5
			6,429,838,000	6,969,144,000	6,158,799,000	△ 810,345,000	△ 11.6
本	負担金	建設改良等 地方公営企業法 第17条の2第1 項第2号					
合計			6,431,872,000	6,974,964,000	6,162,085,000	△ 812,879,000	△ 11.7

また、当年度の財政状況について財務比率を算出すると、次のようになる。

(表19) 財務分析表

項目	平成25年度 (A)	平成26年度 (B)	増減 (B)-(A)	平成27年度 (C)	増減 (C)-(B)	平成26年度 都道府県平均	算式
自己資本構成比率	34.4	25.5	ポイント △ 8.9	28.1	ポイント 2.6	24.2	※1 $\frac{\text{自己資本}}{\text{負債資本合計}} \times 100$
固定資産対長期 資本比率	89.0	96.4	ポイント 7.4	98.7	ポイント 2.3	86.8	※2 $\frac{\text{固定資産}}{\text{固定負債+繰延収益+資本合計}} \times 100$
固定比率	249.0	341.5	ポイント 92.5	313.3	ポイント △ 28.2	310.2	※1 $\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本}} \times 100$
流動比率	319.6	129.0	ポイント △ 190.6	108.7	ポイント △ 20.3	182.5	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$
現金比率	114.3	51.2	ポイント △ 63.1	24.7	ポイント △ 26.5	105.5	$\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$
企業債償還額対 減価償却費比率	268.6	298.2	ポイント 29.6	298.3	ポイント 0.1	199.6	$\frac{\text{建設改良のための企業債償還元金}}{\text{当年度減価償却費}} \times 100$
自己資本回転率	1.21	-	回	3.22	-	1.92	$\frac{\text{医業収益}}{(\text{期首自己資本}+\text{期末自己資本})/2}$
固定資産回転率	0.45	-	回	0.45	-	0.68	$\frac{\text{医業収益}}{(\text{期首固定資産}+\text{期末固定資産})/2}$

(注) 1 この比率の算式において用いた用語は次のとおりとした。

・自己資本＝資本金＋剰余金＋繰延収益

2 平成26年度都道府県平均は、「地方公営企業年鑑（総務省自治財政局編）」による。

3 表中の □ は、指標の改善 □ ・後退 □ を表す。

4 増減は、地方公営企業会計基準の見直しに伴う移行額を含むものである。

※1 平成25年度は、自己資本＝資本金＋剰余金とする。

※2 平成25年度は、（固定負債＋繰延収益＋資本合計）を（固定負債＋資本合計）とする。

※3 地方公営企業会計基準の見直しにより平成26年度は算出できない。

(1) 自己資本構成比率（比率が高いほど良好）

財政基盤の安定性を示す自己資本構成比率は、前年度に比べ 2.6 ポイント改善している。これは、自己資本の増加が負債資本合計の増加を上回ったことによるものである。

(2) 固定資産対長期資本比率（比率が低いほど良好）

長期健全性を示す固定資産対長期資本比率は、前年度に比べ 2.3 ポイント後退している。これは、固定資産が増加し、長期資本（固定負債＋繰延収益＋資本合計）が減少したことによるものである。

(3) 固定比率（比率が低いほど良好）

固定資産と自己資本のバランスを示す固定比率は前年度に比べ 28.2 ポイント改善している。これは、自己資本の増加が固定資産の増加を上回ったことによるものである。

(4) 流動比率（比率が高いほど良好）

短期支払能力を示す流動比率は、前年度に比べ 20.3 ポイント後退している。これは、流動負債が増加し、流動資産が減少したことによるものである。

(5) 現金比率（比率が高いほど良好）

流動比率に関連し、即座の支払能力を示す現金比率は前年度に比べ 26.5 ポイント後退している。これは、現金及び預金が減少し、流動負債が増加したことによるものである。

(6) 企業債償還額対減価償却費比率（比率が低いほど良好）

企業債償還財源に充当できる減価償却費の割合を示す企業債償還額対減価償却費比率は、前年度に比べ 0.1 ポイント後退している。これは建設改良のための企業債償還額の増加が当年度減価償却費の増加を上回ったことによるものである。

7 資金状況（キャッシュ・フロー計算書）

当年度期末の資金残高は、期首残高から 49 億 7,958 万 1,639 円減少し、60 億 1,994 万 4,632 円となっている。（「比較キャッシュ・フロー計算書」は別表第 3 を参照）

（表 20）

科 目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	対前年度増減
	金 額	金 額	金 額	金 額
業務活動によるキャッシュ・フロー	円 —	円 5,509,568,643	円 2,493,286,595	円 △ 3,016,282,048
投資活動によるキャッシュ・フロー	—	△ 2,808,550,944	△ 6,876,673,580	△ 4,068,122,636
財務活動によるキャッシュ・フロー	—	△ 1,568,482,709	△ 596,194,654	972,288,055
資金増減額(△は減少)	—	1,132,534,990	△ 4,979,581,639	△ 6,112,116,629
資金期首残高	—	9,866,991,281	10,999,526,271	1,132,534,990
資金期末残高	—	10,999,526,271	6,019,944,632	△ 4,979,581,639

（注）「キャッシュ・フロー計算書」は、地方公営企業会計基準の見直しに伴い平成 26 年度から作成が義務付けられたものである。

別表第1

比較損益計算書

科 目	平成25年度		平成26年度		平成27年度		対前年度増減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	率
	円	%	円	%	円	%	円	%
1 医業収益	87,095,164,238	86.4	87,275,579,386	87.1	87,902,370,661	87.3	626,791,275	0.7
(1) 入院収益	56,294,860,700	55.8	55,867,083,592	55.8	55,220,150,971	54.9	△ 646,932,621	△ 1.2
(2) 外来収益	24,791,660,249	24.6	25,490,622,438	25.4	26,830,202,406	26.6	1,339,579,968	5.3
(3) その他医業収益	6,008,643,289	6.0	5,917,873,356	5.9	5,852,017,284	5.8	△ 65,856,072	△ 1.1
2 医業費用	90,563,678,297	92.3	92,228,522,481	72.3	95,069,072,044	93.1	2,840,549,563	3.1
(1) 給与費	51,598,619,185	52.6	52,901,454,611	41.5	54,266,140,012	53.1	1,364,685,401	2.6
(2) 材料費	22,013,678,556	22.5	22,390,810,946	17.5	23,506,258,072	23.0	1,115,447,126	5.0
(3) 経費	12,473,122,144	12.7	12,842,314,382	10.1	12,809,094,486	12.6	△ 33,219,896	△ 0.3
(4) 交際費	91,333	0.0	107,593	0.0	114,519	0.0	6,926	6.4
(5) 減価償却費	3,742,481,517	3.8	3,567,168,289	2.8	3,915,599,027	3.8	348,430,738	9.8
(6) 資産減耗費	324,789,434	0.3	109,564,585	0.1	154,853,221	0.2	45,288,636	41.3
(7) 研究研修費	410,896,128	0.4	417,102,075	0.3	417,012,707	0.4	△ 89,368	△ 0.0
(医業損失)	3,468,514,059		4,952,943,095		7,166,701,383		2,213,758,288	44.7
3 医業外収益	13,664,708,198	13.5	12,857,563,832	12.8	12,806,539,657	12.7	△ 51,024,175	△ 0.4
(1) 受取利息及び配当金	31,345,926	0.0	16,342,342	0.0	18,046,537	0.0	1,704,195	10.4
(2) 補助金	770,971,482	0.8	768,287,440	0.8	798,841,960	0.8	30,554,520	4.0
(3) 負担金交付金	12,218,811,000	12.1	11,517,014,000	11.5	10,878,245,000	10.8	△ 638,769,000	△ 5.5
(4) 患者外給食収益	5,149,343	0.0	5,440,213	0.0	5,639,647	0.0	199,434	3.7
(5) その他医業外収益	638,430,447	0.6	550,479,837	0.5	1,105,766,513	1.1	555,286,676	100.9
4 医業外費用	7,223,272,097	7.4	6,736,475,381	5.3	6,354,414,656	6.2	△ 382,060,725	△ 5.7
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	2,663,123,750	2.7	2,456,964,759	2.0	2,267,970,860	2.2	△ 188,993,899	△ 7.7
(2) 繰延勘定償却	2,698,672,128	2.8	548,057,824	0.4	415,281,220	0.4	△ 132,776,604	△ 24.2
(3) 患者外給食材料費	2,030,272	0.0	2,280,191	0.0	2,633,500	0.0	353,309	15.5
(4) 雑損失	1,859,445,947	1.9	3,729,172,607	2.9	3,668,529,076	3.6	△ 60,643,531	△ 1.6
(医業外利益)	6,441,436,101		6,121,088,451		6,452,125,001		331,036,550	5.4
経常損益	2,972,922,042		1,168,145,356		△ 714,576,382		△ 1,882,721,738	△ 161.2
5 特別利益	138,879,275	0.1	112,304,955	0.1	0	0.0	△ 112,304,955	皆減
(1) その他特別利益	138,879,275	0.1	112,304,955	0.1	0	0.0	△ 112,304,955	皆減
6 特別損失	336,397,725	0.3	28,646,672,349	22.4	659,816,030	0.7	△ 27,986,856,319	△ 97.7
(1) 減損損失	-	-	1,843,779,867	1.4	223,153,586	0.2	△ 1,620,626,281	△ 87.9
(2) その他特別損失	336,397,725	0.3	26,802,892,482	21.0	436,662,444	0.5	△ 26,366,230,038	△ 98.4
(事業収益合計)	100,898,751,711	100.0	100,245,448,173	100.0	100,708,910,318	100.0	463,462,145	0.5
(事業費用合計)	98,123,348,119	100.0	127,611,670,211	100.0	102,083,302,730	100.0	△ 25,528,367,481	△ 20.0
(純利益)	2,775,403,592		△ 27,366,222,038		△ 1,374,392,412		25,991,829,626	△ 95.0
前年度繰越欠損金	19,179,569,964		16,404,166,372		43,770,388,410		27,366,222,038	166.8
当年度未処理欠損金	16,404,166,372		43,770,388,410		45,144,780,822		1,374,392,412	3.1

別表第2

比較貸借対照表

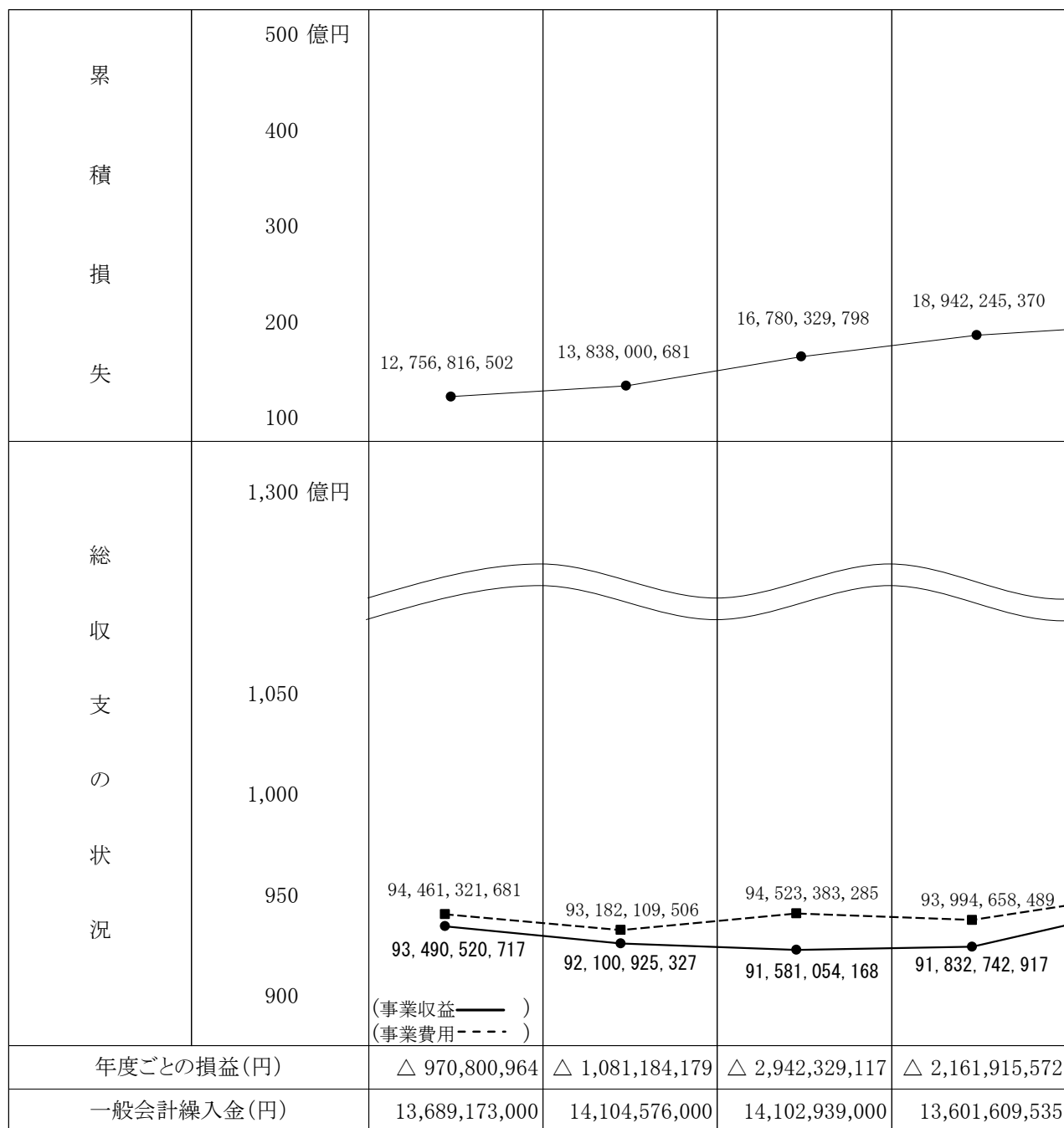
科 目	平成25年度		平成26年度		平成27年度		対前年度増減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	率
	円	%	円	%	円	%	円	%
1 固定資産	191,947,550,846	85.6	193,277,023,812	87.1	196,850,515,029	87.9	3,573,491,217	1.8
(1) 土地	18,291,384,685	8.2	18,002,771,670	8.1	17,878,145,877	8.0	△ 124,625,793	△ 0.7
(2) 建物	132,977,216,525	59.3	130,495,570,052	58.8	132,467,298,811	59.1	1,971,728,759	1.5
(3) 医療器械	32,867,719,035	14.7	34,250,352,608	15.4	35,066,372,001	15.7	816,019,393	2.4
(4) 備品	1,977,169,816	0.9	2,106,031,040	0.9	2,420,972,198	1.1	314,941,158	15.0
(5) 車両	104,026,065	0.0	129,306,889	0.1	129,479,715	0.1	172,826	0.1
(6) 放射性同位元素	940,050	0.0	940,050	0.0	940,050	0.0	0	0.0
(7) その他有形固定資産	2,521,652,053	1.1	2,350,734,856	1.1	2,216,401,297	1.0	△ 134,333,559	△ 5.7
(8) 建設仮勘定	152,415,974	0.1	552,553,947	0.3	251,493,692	0.1	△ 301,060,255	△ 54.5
(9) 電話加入権	42,253,843	0.0	42,253,843	0.0	42,253,843	0.0	0	0.0
(10) ソフトウェア	-	-	556,605,534	0.3	1,240,656,248	0.6	684,050,714	122.9
(11) 長期貸付金	2,042,300,000	0.9	2,296,700,000	1.0	2,636,300,000	1.2	339,600,000	14.8
返還免除引当金	-	-	△ 306,700,000	△ 0.1	△ 346,650,000	△ 0.2	△ 39,950,000	13.0
(12) 長期前払消費税	-	-	1,829,430,523	0.8	1,876,378,497	0.8	46,947,974	2.6
(13) 医師養成負担金	970,472,800	0.4	970,472,800	0.4	970,472,800	0.4	0	0.0
2 流動資産	27,592,235,838	12.3	27,702,741,942	12.5	26,535,100,122	11.9	△ 1,167,641,820	△ 4.2
(1) 現金及び預金	9,866,991,281	4.4	10,999,526,271	5.0	6,019,944,632	2.7	△ 4,979,581,639	△ 45.3
(2) 過年度医業未収金	587,513,234	0.3	561,339,573	0.2	557,562,031	0.3	△ 3,777,542	△ 0.7
(3) 年度内医業未収金	13,481,034,254	6.0	13,702,927,523	6.2	14,255,046,514	6.3	552,118,991	4.0
(4) 医業外未収金	687,873,134	0.3	694,937,364	0.3	729,765,986	0.3	34,828,622	5.0
(5) その他未収金	2,483,624,252	1.1	1,288,041,898	0.6	3,754,152,987	1.7	2,466,111,089	191.5
貸倒引当金	-	-	△ 39,748,105	△ 0.0	△ 38,675,717	△ 0.0	1,072,388	△ 2.7
(6) 薬品	421,081,507	0.2	366,112,072	0.2	392,417,210	0.2	26,305,138	7.2
(7) 燃料	59,738,789	0.0	50,965,095	0.0	33,685,797	0.0	△ 17,279,298	△ 33.9
(8) 前払金	4,379,387	0.0	78,640,251	0.0	831,200,682	0.4	752,560,431	957.0
3 繰延勘定	4,730,391,097	2.1	967,969,939	0.4	552,688,719	0.2	△ 415,281,220	△ 42.9
(1) 開発費	1,516,027,763	0.7	967,969,939	0.4	552,688,719	0.2	△ 415,281,220	△ 42.9
(2) 控除対象外消費税及び地方消費税額	3,214,363,334	1.4	-	-	-	-	-	-
資 産 合 計	224,270,177,781	100.0	221,947,735,693	100.0	223,938,303,870	100.0	1,990,568,177	0.9
4 固定負債	927,617,709	0.4	143,885,275,188	64.8	136,702,171,356	61.0	△ 7,183,103,832	△ 5.0
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-	-	109,591,923,231	49.4	102,951,715,527	45.9	△ 6,640,207,704	△ 6.1
(2) その他の企業債	-	-	190,600,000	0.1	423,900,000	0.2	233,300,000	122.4
(3) その他の長期借入金	-	-	9,000,000,000	4.0	8,000,000,000	3.6	△ 1,000,000,000	△ 11.1
(4) 退職給付引当金	-	-	25,102,751,957	11.3	25,326,555,829	11.3	223,803,872	0.9
(5) 企業債	757,725,000	0.3	-	-	-	-	-	-
(6) 退職給付引当金	169,892,709	0.1	-	-	-	-	-	-
5 流動負債	8,633,018,672	3.9	21,468,605,211	9.7	24,402,878,965	10.9	2,934,273,754	13.7
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-	-	11,457,297,098	5.2	12,125,220,762	5.3	667,923,664	5.8
(2) その他の企業債	-	-	192,000,000	0.1	237,700,000	0.1	45,700,000	23.8
(3) その他の長期借入金	-	-	1,000,000,000	0.4	1,000,000,000	0.5	0	0.0
(4) 医業未払金	5,551,796,945	2.5	3,628,677,920	1.6	3,926,997,735	1.8	298,319,815	8.2
(5) 医業外未払金	21,080,900	0.0	53,213,800	0.0	22,539,300	0.0	△ 30,674,500	△ 57.6
(6) その他未払金	2,719,021,185	1.2	2,492,001,510	1.1	4,201,957,831	1.9	1,709,956,321	68.6
(7) 賞与引当金	-	-	1,946,467,982	0.9	2,096,509,793	0.9	150,041,811	7.7
(8) 法定福利費引当金	-	-	341,049,432	0.2	390,185,602	0.2	49,136,170	14.4
(9) 預り金	341,119,642	0.2	357,897,469	0.2	401,767,942	0.2	43,870,473	12.3
6 繰延収益	-	-	2,920,003,100	1.3	6,389,747,530	2.9	3,469,744,430	118.8
(1) 長期前受金	-	-	2,920,003,100	1.3	6,389,747,530	2.9	3,469,744,430	118.8
負 債 合 計	9,560,636,381	4.3	168,273,883,499	75.8	167,494,797,851	74.8	△ 779,085,648	△ 0.5
7 資本金	164,940,679,926	73.5	27,326,786,902	12.3	27,330,072,902	12.2	3,286,000	0.0
(1) 資本金	-	-	27,326,786,902	12.3	27,330,072,902	12.2	3,286,000	0.0
(2) 自己資本金	27,320,966,902	12.2	-	-	-	-	-	-
(3) 借入資本金	137,619,713,024	61.3	-	-	-	-	-	-
8 剰余金	49,768,861,474	22.2	26,347,065,292	11.9	29,113,433,117	13.0	2,766,367,825	10.5
(1) 資本剰余金	66,173,027,846	29.5	70,117,453,702	31.6	74,258,213,939	33.2	4,140,760,237	5.9
(2) 当年度未処理欠損金	16,404,166,372	7.3	43,770,388,410	19.7	45,144,780,822	20.2	1,374,392,412	3.1
資 本 合 計	214,709,541,400	95.7	53,673,852,194	24.2	56,443,506,019	25.2	2,769,653,825	5.2
負債 資本合計	224,270,177,781	100.0	221,947,735,693	100.0	223,938,303,870	100.0	1,990,568,177	0.9

比較キャッシュ・フロー計算書

科 目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	対前年度増減
	金 額	金 額	金 額	金 額
1 業務活動によるキャッシュ・フロー	円	円	円	円
(1) 当年度純利益	—	△ 27,366,222,038	△ 1,374,392,412	25,991,829,626
(2) 減価償却費	—	3,567,168,289	3,915,599,027	348,430,738
(3) 固定資産除却費	—	86,834,670	111,740,160	24,905,490
(4) 繰延勘定償却	—	548,057,824	415,281,220	△ 132,776,604
(5) 返還免除引当金繰入額	—	359,892,000	68,150,000	△ 291,742,000
(6) その他雑損失	—	2,796,163	656,981	△ 2,139,182
(7) 減損損失	—	1,843,779,867	223,153,586	△ 1,620,626,281
(8) 長期前払消費税の増減額(△は増加)	—	1,384,932,811	△ 46,947,974	△ 1,431,880,785
(9) 賞与引当金の増減額(△は減少)	—	1,946,467,982	150,041,811	△ 1,796,426,171
(10) 退職給付引当金の増減額(△は減少)	—	24,932,859,248	223,803,872	△ 24,709,055,376
(11) 法定福利費引当金の増減額(△は減少)	—	341,049,432	49,136,170	△ 291,913,262
(12) 貸倒引当金の増減額(△は減少)	—	39,748,105	△ 1,072,388	△ 40,820,493
(13) 長期前受金戻入額	—	0	△ 588,940,576	△ 588,940,576
(14) 受取利息及び受取配当金	—	△ 16,342,342	△ 18,046,537	△ 1,704,195
(15) 支払利息	—	2,456,964,759	2,267,970,860	△ 188,993,899
(16) 有形固定資産売却損益(△は益)	—	△ 28,481,583	△ 8,914,854	19,566,729
(17) 未収金の増減額(△は増加)	—	△ 278,613,434	△ 502,719,205	△ 224,105,771
(18) 未払金の増減額(△は減少)	—	△ 1,876,960,785	576,426,975	2,453,387,760
(19) 貯蔵品の増減額(△は増加)	—	63,743,129	△ 9,025,840	△ 72,768,969
(20) 前払金の増減額(△は増加)	—	△ 74,260,864	△ 752,560,431	△ 678,299,567
(21) 預り金の増減額(△は減少)	—	16,777,827	43,870,473	27,092,646
小計	—	7,950,191,060	4,743,210,918	△ 3,206,980,142
(22) 利息及び配当金の受取額	—	16,342,342	18,046,537	1,704,195
(23) 利息の支払額	—	△ 2,456,964,759	△ 2,267,970,860	188,993,899
業務活動によるキャッシュ・フロー	—	5,509,568,643	2,493,286,595	△ 3,016,282,048
2 投資活動によるキャッシュ・フロー				
(1) 有形固定資産の取得による支出	—	△ 6,070,706,516	△ 7,578,613,475	△ 1,507,906,959
(2) 有形固定資産の売却による収入	—	33,031,219	14,263,462	△ 18,767,757
(3) 無形固定資産の取得による支出	—	△ 689,436,560	△ 408,552,285	280,884,275
(4) 投資による支出	—	△ 368,800,000	△ 390,000,000	△ 21,200,000
(5) 投資の回収による収入	—	83,079,400	21,710,000	△ 61,369,400
(6) 国庫補助金等による収入	—	2,616,040,064	1,408,193,585	△ 1,207,846,479
(7) 一般会計からの繰入金による収入	—	1,588,241,449	56,325,133	△ 1,531,916,316
投資活動によるキャッシュ・フロー	—	△ 2,808,550,944	△ 6,876,673,580	△ 4,068,122,636
3 財務活動によるキャッシュ・フロー				
(1) 一時借入れによる収入	—	11,220,545,436	11,199,015,627	△ 21,529,809
(2) 一時借入金の返済による支出	—	△ 11,220,545,436	△ 11,199,015,627	21,529,809
(3) 建設改良費等の財源に充てるための 企業債による収入	—	4,066,000,000	5,709,000,000	1,643,000,000
(4) 建設改良費等の財源に充てるための 企業債の償還による支出	—	△ 10,636,492,695	△ 11,681,284,040	△ 1,044,791,345
(5) その他の企業債による収入	—	0	471,000,000	471,000,000
(6) その他の企業債の償還による支出	—	△ 375,125,000	△ 192,000,000	183,125,000
(7) その他の他会計借入金の返済による支出	—	0	△ 1,000,000,000	△ 1,000,000,000
(8) 他会計からの出資等による収入	—	5,377,134,986	6,097,089,386	719,954,400
財務活動によるキャッシュ・フロー	—	△ 1,568,482,709	△ 596,194,654	972,288,055
資金増減額(△は減少)	—	1,132,534,990	△ 4,979,581,639	△ 6,112,116,629
資金期首残高	—	9,866,991,281	10,999,526,271	1,132,534,990
資金期末残高	—	10,999,526,271	6,019,944,632	△ 4,979,581,639

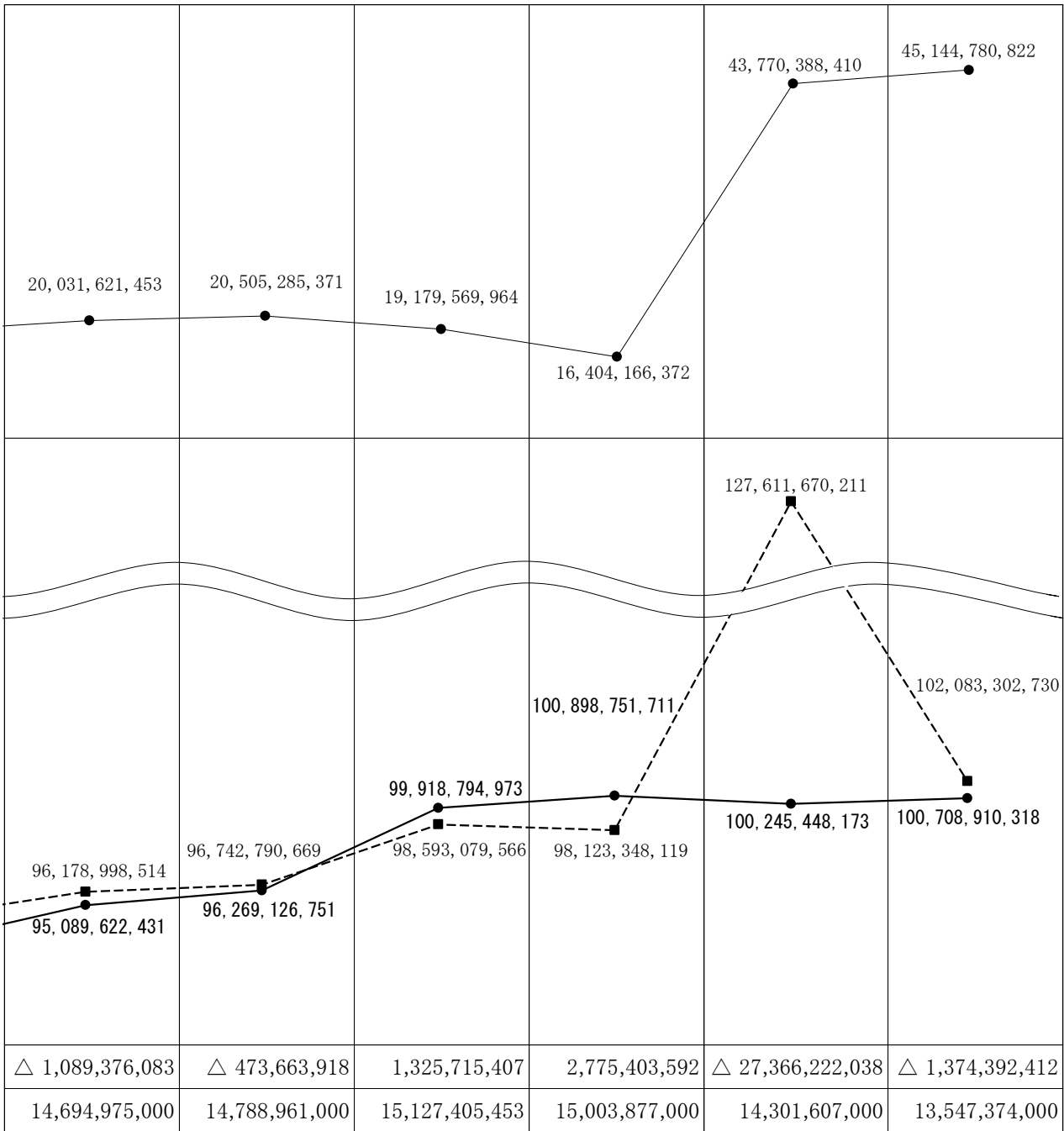
別表第4

年度ごとの損益の推移



会計年度	18	19	20	21
------	----	----	----	----

診療報酬 薬価基準 改定状況	10 %				
	8				
□診療報酬	6				
	4			0.38	
■薬価基準	2				
	-2 %	-1.36	-1.8	-1.1	
	-4				
	-6				
	-8				
	-10				



22	23	24	25	26	27
----	----	----	----	----	----

